

学校法人 東京聖徳学園

聖徳フラッシュ

第64号

平成25年2月1日

発行 学校法人 東京聖徳学園 〒108-0073 東京都港区三田3-4-28 TEL.03-5476-8811(代)



聖徳学園ホームページ http://www.seitoku.jp/

- 聖徳大学大学院
- 聖徳大学教職大学院
- 聖徳大学
- 聖徳大学短期大学部
- 聖徳大学幼児教育専門学校
- 聖徳大学附属女子高等学校
- 聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校
- 聖徳大学附属女子中学校
- 聖徳大学附属小学校
- 聖徳大学附属幼稚園
- 聖徳大学附属第二幼稚園
- 聖徳大学附属成田幼稚園
- 聖徳大学附属浦安幼稚園
- 聖徳学園三田幼稚園
- 聖徳学園八王子中央幼稚園
- 聖徳学園多摩中央幼稚園

聖徳フラッシュ



受賞の言葉を述べる鈴木さん

昨年十一月二十五日(日)、宇宙飛行士の山崎直子さんと宇宙を旅したかぼちゃの種で育った、千葉県松戸産の和かぼちゃ(松戸白)を用いた地域活性化事業「宇宙かぼちゃレシピコンテスト」(主催:松戸白宇宙かぼちゃの会)が松戸市民会館で行われ、本学人間栄養学科一年の鈴木陽子さんの作品「白宇宙かぼちゃのあったかすいとん」が、松

「宇宙かぼちゃレシピコンテスト」で 人間栄養学科の学生が優勝! 他三名入賞の快挙!!

戸白宇宙かぼちゃの会会長賞を受賞し、優勝しました。他にも、人間栄養学科一年の小林愛さんの作品「とろりチーズかぼちゃリゾット」が松戸市長賞(準優勝)、人間栄養学科一年の加納あゆみさんの作品「つぶあんのせパンケーキ」が松戸市教育委員会委員長賞、人間栄養学科一年の広木晴奈さんの作品「星の一口パイ」が松戸市商店会連合会会長賞を受賞しました。

ラジオで全国CDPR

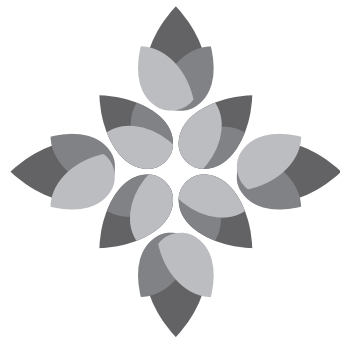
さらに、十二月十七日(月)には、優勝の鈴木さんがNHKラジオ第一「ここはふるさと旅するラジオ」(松戸市・伊勢丹プラザ広場)に作りたての作品を持って出演しました。鈴木さんは、あったかすいとんについて、「かぼちゃはベータカロテンが豊富、豚肉は疲労回復、しょうがはカラダを温める効果があります」と管理栄養士を目指す学生ならではのコメントを披露しました。



アナウンサー(左)に試食してもらう鈴木さん(右)

学園創立80周年の キャッチフレーズが 決まりました。

よりしなやかに、未来へ



80th SEITOKU

本年四月、学校法人東京聖徳学園は創立八十周年を迎えます。それにあわせて昨年十一月に周年事業の一環としてキャッチフレーズを募集し、このたび園児から一般の方まで応募総数四百五十件の中から創立者の名を冠した「香順特別賞」に、本学職員の辻田晶さん(生涯学習部・入学センター)の作品「100年へ、よりしなやかに」が選定されました。

キャッチフレーズは、選定作品をアレンジし、「よりしなやかに、未来へ」となりました。シンボルマークと一体で表示され、八十周年の年を盛りあげていきます。多数の皆さまのご応募ありがとうございました。

聖徳大学陸上競技部の活躍

陸上競技部は日々練習に励み、地域をはじめさまざまな大会に出場しています。1月には、嶋田美里選手が地元松戸の大会で優勝し、幸先のいいスタートとなりました。



表彰を受ける嶋田選手

嶋田 美里 選手
(人文学部心理学科2年)

「第58回松戸七草マラソン」

種目:一般女子10km

1月13日(日)

松戸運動公園発着点(松戸市内コース)

優勝 36分52秒 自己コースレコード(昨年 37分29秒 6位)

作ってみよう! 白宇宙かぼちゃのあったかすいとん



レシピのポイント

これからの寒い季節に合わせて体をあたためる効果のあるしょうがをプラスしています。豚肉と根菜、ビタミン、食物繊維豊富な白宇宙かぼちゃをたっぷり使用。



〈材料〉(2人分)

- 松戸白宇宙かぼちゃ…100g
- 小麦粉…50g
- 片栗粉…15g
- 三温糖…大さじ1杯
- 塩…小さじ1/2杯
- 豚ばら肉…70g
- 人参…20g
- 大根…80g
- しいたけ…35g
- さつまいも…60g
- しょうが…1片
- ごぼう…30g
- わけぎ…適量
- 白みそ…大さじ2杯
- 塩麹…小さじ1杯
- だし汁…400ml

作り方

- [1] かぼちゃは洗ってタネをとり、ラップにくるんで電子レンジで3分程度加熱し、やわらかくする。
- [2] 少しさめたら皮をむいて、繊維をのぞくためにこす。(そのままでも可)
- [3] ボールにかぼちゃ、小麦粉、片栗粉、さとう、塩を加えてこね、ひとまとまりになったら、固くしぼったぬれ布巾をかけて20~30分寝かせる。
- [4] 野菜と肉は食べやすい大きさに切る。
- [5] しょうがはすりおろして、しぼり汁をとる。
- [6] 鍋にだし汁を入れて、野菜を加えて煮る。
- [7] 肉を加えて、強火にし、アクをとる。
- [8] すいとんの生地を細長くのばし、たべやすい大きさにちぎって丸め、鍋に加えて煮る。(約5分)
- [9] すいとんが浮いてきたら、白みそを溶かし入れ、塩麹を加える。
- [10] ひと煮立ちさせたら、しょうがのしぼり汁を加えて軽くまぜ、椀によそって小口切りにしたわけぎをちらす。

聖徳大学
聖徳大学短期大学部

平成25年度採用公務員試験合格者速報

今年も多くの現役生が夢を実現しています

(平成25年1月17日現在)

■公立保育士採用試験

現役生 64名 最終合格!!

- 【公立保育士】
- ◆千葉県(柏市1名、千葉市5名、船橋市6名、市川市1名、習志野市1名、酒々井町1名、成田市2名)
 - ◆東京都(新宿区1名、杉並区1名、葛飾区6名、台東区3名、目黒区2名、品川区10名、文京区3名、渋谷区1名、江東区2名、大島町1名)
 - ◆埼玉県(さいたま市1名、久喜市1名、戸田市1名、加須市1名、越谷市1名、ときがわ町1名)
 - ◆神奈川県(横浜市2名)
 - ◆茨城県(土浦市1名、つくばみらい市1名)
 - ◆群馬県(館林市1名、高崎市1名、前橋市1名)
 - ◆新潟県(十日町1名)
 - ◆静岡県(御殿場市1名)
 - ◆長野県(諏訪市1名)
 - ◆栃木県(さくら市1名)

■公立学校教員採用試験

現役生 34名 最終合格!!

- 【公立小学校】◆東京都18名 ◆千葉県4名 ◆埼玉県2名 ◆さいたま市3名 ◆横浜市2名 ◆札幌市1名
【公立特別支援学校】◆東京都1名 【養護教諭】◆東京都2名 ◆福島県1名

■公立幼稚園教諭採用試験

現役生 4名 最終合格!!

- 【公立幼稚園教諭】◆東京都特別区3名 ◆千葉県市川市1名

■公務員栄養士採用試験

現役生 3名 最終合格!!

- 【公務員栄養士】◆東京都3名

次ページに教員採用試験に向けての「特別講座」の記事を掲載しています。

千葉県私学教育功労者表彰に本学園より八名

第四十三回千葉県私学教育功労者表彰式が昨年十二月一日(土)、アパホテル&リゾート東京ベイ幕張(千葉市)にて行われ、本学園より八名の教員が、多年にわたる千葉県の私学教育の振興・発展への功労者として表彰を受けました。

知事感謝状

聖徳大学附属第二幼稚園

広瀬 晴美 副園長

財団法人千葉県私学教育振興財団表彰

- 聖徳大学 児童学部児童学科 木下 昭一 教授
- 児童学部児童学科 鳥居 留美子 教授
- 音楽学部演奏学科 原 佳之 教授
- 聖徳大学短期大学部 総合文化学科 飯島 とみ子 教授
- 保育科 田中 ミイ子 准教授
- 聖徳大学附属女子高等学校 高藤 肇 教諭
- 聖徳大学附属小学校 吉田 郁夫 教諭



後列左から吉田教諭、原教授、田中准教授、広瀬副園長、飯島教授、木下教授

来季に向けた「特別講座」の開催

聖徳大学教職実践センター



昨年十一月十九日(月)に、平成二十六年度教員採用試験に向けての「特別講座」(第一期)の開講式を実施しました。



現役生による体験発表の様子

当日は、仲瀬律久児童学部長、高尾公矢社会福祉学部長のご挨拶に続いて、採用試験に合格した現四年生七名に試験対策の体験発表をいただきました。東京・千葉・埼玉等の公立小学校、特別支援学校、音楽専科、養護教諭に合格

八千代市立郷土博物館協議会委員表彰

多年にわたり八千代市立郷土博物館協議会委員として市政の発展に尽くしたとして、千葉県八千代市より表彰を受けました。



聖徳大学 川並弘昭記念図書館 参与 椎名 仙卓



3000人規模で実施「聖徳大学防災総合訓練」

昨年十一月三十日(金)、平成二十四年度聖徳大学防災総合訓練を松戸キャンパスにて実施しました。十一時五十五分に大規模地震が発生したとの想定で学内に非常放送が流れ、学生や教職員、附属幼稚園の園児、その他関係者を含め、真剣な表情で避難訓練



避難状況の報告を受ける自衛消防隊本部

し、来年四月から教壇に立つ先輩の体験談です。特別講座に出席した児童学科、音楽総合学科、社会福祉学科、通信教育生、総勢百六十名の三年生が緊張した面持ちで聴講しました。

千葉県に合格した時計穂波さんは、「①過去問題を解き、傾向を知ること、②その傾向に即して学習計画を立てること、③自分のニーズにあったテキストを選択すること、④選択したテキストの問題を最低三回は繰り返し解くこと、⑤自分のノートを作り、学習の成果を記録に残すこと」等の話をしました。他の先輩方の体験談も説得力があり、これから学習を始める三年生にとっては、心の準備を含めて貴重な示唆となりました。

この第一期の特別講座は、一月二十五日(金)まで三十四回にわたり十八時から開講しました。担当(センター長 松山武士)



手に浮かぶ単語

昨年十月、建学の精神「和」の伝承と学園の歴史を物語る聖徳学園建学記念館が、リニューアルオープンしました。学園の創立者川並香順・孝子両先生の生い立ちや、学園の発足・発展の様子、両先生の遺志を引き継ぎ、幼稚園から大学院までの一貫教育をつくりあげた川並弘昭前理事長・学園長の功績を実物・音声資料によって知ることが出来ます。



和の泉

聖徳学園「建学記念館」の見どころ紹介

聖徳の魅力発見! 昨年リニューアルオープン



創立時の園児用の椅子(右下)



机上には愛用品も展示(右下)

「和の泉」に 手をかざそう、入口正面には、白色の円すい形をした「和の泉」が据えられています。聖徳学園を象徴する「菊水」をあしらった校章が白いテーブルの中央に現れます。手をかざすと、まるで川に流れているような菊が映し出され、その菊を両手ですくいあげると、手の中に「感謝」や「美」など、本学にふさわしい単語が浮かびあがります。同時に、正面スクリーンには創立者、前理事長、学園長の言葉が映し出されます。

「実物」で創立時の息吹を感じよう、次に左側へ進むと、創立者川並香順先生が生まれ育った光衆寺の鬼瓦や、光衆寺から附属幼稚園に受け継がれたイチヨウ、そして、昭和八年(一九三三年)に創立された聖徳家政学院と新井宿幼稚園の開設当時の園児用の椅子など、実物や写真資料を展示しています。さらに、昭和二十年の東京大空襲で全てを失い、終戦後に復興し、現在地(千葉県松戸市)で短期大学を開学するまでの苦難の道のりにまつわる、貴重な資料を展示しています。



iPad画面

「執務室」を再現しました、正面右側のコーナーには、川並弘昭前理事長・学園長の映像ライブラリーとして、高田宮妃久子殿下のお言葉、川並弘昭前理事長・学園長の講話、創立五十周年記念式典、聖徳祭、保育研究発表会、礼法教育、学外研修、学生寮の生活、学園の芸術作品、セミナー・ハウス、附属学校、たのしみまじりなど、これまでの学園の映像記録も見る事が出来ます。

本学園の創立からこれまでの発展の歴史が分かりやすく展示されています。松戸にお越しの際は、ぜひリニューアルされた建学記念館にお立ち寄りください。

【開館時間】8時45分～17時00分 (休館は日曜・祝日、学事日程による休業日)

●イトーヨーカドー内エスカレーターをご利用ください。
■閉店時は正面の通路階段をご利用ください。

【場所】聖徳大学8号館1階
【お問い合わせ】聖徳大学川並弘昭記念図書館
TEL:047-365-1111 (大代)

通信教育部同窓会 『聖和会』活動報告



総会での記念撮影(10号館前にて)

聖和会は、本学通信教育部の短期大学部、大学、大学院の同窓会で、現在四千五百名の会員数で活動しています。本会は「総会」と「役員支部長研修会」を年度により交互に開催しており、また首都圏の支部においても支部会が開催されています。

学寮スポーツ大会開催

昨年十二月二日(日)、聖徳大学体育館を舞台に「第二十二回学寮スポーツ大会」が行われ、過去最高となる大学・短期大学部の寮生三百五十名が参加しました。同大会は、各寮がスポーツを通して交流を深め、寮生活をさらに充実したものとすることを目的として、毎年開催しています。



ムカデ競争

寮生たちは、本大会を通してより深まった「寮の和」を今後の寮生活に生かしていきます。

今年には寮生の発案により、競技種目をバレーボール、ドッチボール、バスケットボール、ムカデ競争、クイズ、リレーの六つに変更し、運動が苦手な人でも楽しめるような、バラエティに富んだ内容になりました。そのため、例年に増して熱い戦いが繰り広げられ、なかでも最終競技のリレーでは烈火のごとく声援が飛び交う中、各寮選抜の二十名が華麗な走りを披露してくれました。

- 総合順位**
- 優勝：和心寮 松戸市常盤平
 - 第2位：富士見寮 松戸市松飛台
 - 第3位：順和寮 松戸市小金原
 - 第4位：香風寮 松戸市松飛台

本年度は、昨年六月に大学十号館で「総会」が開催されました。当日は川並弘純学長も臨席し、総会で予算、決算報告、事業報告のほか、事務局からも在学生の現状などが報告されました。総会後の懇親会では、全国から集まった同窓生同士、楽しく旧交を深め、二年後の再会を約束して盛会に終了しました。

また、十一月には神奈川県支部会、年が明けて東京支部会が開催されました。さらに、東日本大震災支援のため、連合同窓会と協賛して盛岡でイベントを開催し、岩手、宮城、福島、茨城の四府県に折紙や本などの支援をいたしました。

今年度は、「役員・支部長研修会」を開催する年となっており、夏期に開催する予定です。同窓生の親睦、在学生への支援と共に、通信教育部と学園のさらなる発展に向け、聖和会も活動を続けてまいります。

第二回 聖徳大学心理教育相談所シンポジウム 「家族の未来について考える」

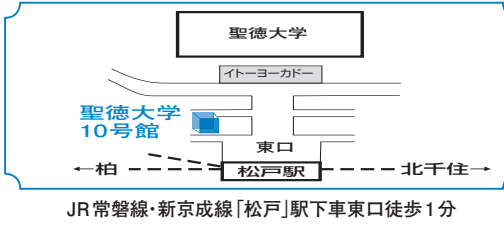
「日本の家族はどのように変化するか」



昨今は、日本社会の変化とともに家族関係も親子関係も変わりつつありますが、今後の方向性が気になる時代です。第一部は基調講演として、岡堂哲雄教授(本学心理・福祉学部長、同大学院臨床心理学研究科長)による「変わりゆく家族―無縁社会とどう向き合うか―」、第二部は、シンポジウム「日本の家族の未来について考える」として、村尾泰弘教授(立正大学社会福祉学部子ども教育福祉学科)による「現代非行の特徴」、佐々木裕子准教授(本学心理・福祉学部心理学科)による「アメリカの家族は今」、三好和子講師(同心理学科)による「家族療法の立場から見た家族の未来」の各講演が行われる予定です。

最後に自由な討論を通じて、参加者全員で上記のテーマについて深く、広い知識を共有します。奮ってご参加ください。

日時：3月2日(土) 13:00～15:00
会場：聖徳大学生涯学習社会貢献センター(聖徳大学10号館)14階



研究所リレー連載

所長の伝言板 第17回 聖徳大学児童学研究所



所長 松浦 信夫

私が所長を拝命して以来、児童学研究所では、医学・心理学・社会学・保育学などの視点から子どもの成長発達をテーマにした「子どもの発達シンポジウム」と、教育学の視点から子どもの教育をテーマにした「子どもの教育シンポジウム」を二本

柱として活動しています。三・一一東日本大震災とそれに続く福島第一原子力発電所の事故による放射線汚染問題が、子どもを育てている保護者に大きな不安を与えています。私は、長く小児内分泌学、特に甲状腺の診療に関わり、子どもの甲状腺がんの診療にも従事してきました。

マスコミは、ことさら不安をおおる報道を行っているように思えます。ある週刊誌に子どもの甲状腺がんの事故が載り、あたかも今回の様な内容でした。取材を受けた医療関係者には、私がよく知っている人たちも多く、いかに情報が勝手に改ざんされたかを知り、怒りさえ覚えました。

お知らせ

聖徳大学児童学研究所主催
第7回 子どもの発達シンポジウム

「放射線被曝と子どもの健康 ―真実を明らかにして正しい理解のために―」
平成25年3月9日(土) 13:00～17:00

内容：「ヨード摂取と甲状腺がん予防の真実 ―日本人のヨード摂取傾向からわかること―」
講演者：原田 正平 (聖徳大学兼任講師、国立成育医療研究センター 成育医療政策科学研究室)

内容：「放射性ヨードが健康に及ぼす影響の真実 ―治療に使う放射性ヨードの影響からわかること―」
講演者：吉村 弘 (伊藤病院内科部長)

内容：「放射線被曝と子どもの将来の健康の真実 ―福島とチェルノブイリの比較からわかること―」
講演者：高田 純 (札幌医科大学教授[放射線防護学])

・会場：聖徳大学1号館香順メディアホール

●イトヨーカード内エスカレーターを利用できます。
■閉店時は正面の通路階段をご利用ください。

5階出口
イトヨーカード → 2階入口
中央公園
← 柏 松戸駅 東口 北千住 →
JR常磐線・新京成線「松戸」駅下車東口徒歩5分

わが国の高齢者人口は年々増加を続けており、政府の二〇一二年版「高齢社会白書」によると、六十五歳以上の高齢者人口が二〇一二年十月一日時点で過去最高の二千九百七十五万人となっています。高齢化率は二十三・三%です。一人暮らしの高齢者は二〇一〇年に過去最高の四百七十九万人となり、五年前より九十三万人増加しました。

研究室から 第13回 赤羽 克子

◆要介護高齢者も年々増加しており、平成十二年には約二百四十七万人でしたが、平成十九年には約四百三十八万人となっています。介護職員の需要は高まる一方、介護職員が不足するという事態が発生し、介護職員の確保が喫緊の課題となっています。

◆その対策として、①失業者を介護職員に誘導する、②介護職員の地位向上に努力し、魅力ある職業に位置づける、③外国人を積極的に受け入れる、④介護ロボットを使うようにする、などの案があります。その他に潜在的介護福祉士(介護福祉士の資格を持つが介護の仕事をしていない)を再就職に誘導する案や、EPA(経済連携協定)外国人介護福祉士候補者の養成も検討されています。

◆日本人の介護職員が不足すれば、接遇面でも評価が高いとされる外国人介護福祉士を人材確保の分野として積極的に受け入れる方法を検討する必要があります。そのため、私はEPA外国人介護福祉士候補者の支援の在り方や定着の可能性を検討するために、全国のEPA介護福祉士候補者受け入れ施設への調査と候補者たちへのインタビューを行っているところですが、高齢者人口、要介護高齢者の増加が著しい中、だれが介護を担うのでしょうか。

心理・福祉学部社会福祉学科教授/専門分野は国際介護福祉・認知症ケア

社会福祉学科の介護実習(レクリエーション)

社会福祉学科の介護実習(手浴)

紙面づくりを通じて自立した女性へ

第七回「BISOCIE新聞」

コンペティション

キャリア教育の一環(キャリアスタディ)として、短期大学部総合文化学科一年生がグループごとに「BISOCIE新聞」を作成し、昨年十二月十五日(土)、第七回「BISOCIE新聞」コンペティションが大学七号館でキャリア支援室協力のもと開催されました。

優勝は、新聞部門、プレゼンテーション部門とも来賓、教職員、学生から圧倒的な支持を得た図書館司書、養護・保健グループの「自立への猛稽古」の「自立への猛稽古」親



先生から講評をいただきました。「それぞれのプランで学んでいることからテーマを選択して、取材、調査、アンケートを実施して新聞を作成していることがよかったです」とのコメントがありました。



図書館司書、養護・保健グループのプレゼン

位は、フード・調理、製菓、幼児栄養グループの「デパ地下について」でした。他に「活字離れ」「食生活」「夢の国」「おしゃれアイテム」などさまざまなテーマで新聞が作成されました。

表彰式後、来賓のkokoroグループ・小谷野公次氏、日本文芸社・水波康氏、松戸市立松戸高校・椿仁三

幼児教育専門学校

短大部と合同で学ぶ

第五十六回

グループ発表会開催

昨年十二月九日(日)、第五十六回グループ発表会が三田校舎で行われました。この発表は、聖徳大学短期大学部と合同で行う伝統ある発表会です。今年度は一部二年生、二年三年生、そして、同短大部二年三年生の十六グループが、「保育問題」「幼児心理」など十の領域について、指導教員の指導のもと、一つのテーマを納得いくまで探求しました。



中央幼稚園、専門学校の教員から心温まる助言がありました。また、聴講した一部一年生、二部一・二年生からの質疑応答も行われ、意義のある一日となりました。



趣向を凝らした学生のプレゼンテーション

学生たちは、グループの間で深め合った研究成果と、自ら学ぶことの楽しさを知った経験を今後の幼児教育に生かしていきます。

入学準備も万全

「入学前学習説明会」を実施しました

昨年十一月十七日(土)、「第一回入学前学習説明会」を三田校舎で実施しました。四月の入学式までの期間を有意義に過ごし、スムーズに学園生活および授業に入れるよう実施しているこの説明会も今年で八回目となりました。

平成二十五年度入試・前期B日程までの入学手続き者のうち十四名が参加し、全体オリエンテーション(十五分)、ピアノ説明会(九十分)、AO入試合格者の入学前課題学習会(六十分)の内容で実施しました。



入学前課題については、入学後使用するテキスト等を配付し、説明を行いました。また、課題内容には、入学後、実習録等の文章作成

AO入試合格者の入学前課題学習会では、八名の参加者が保育関連の新聞記事を切り抜き、選択した記事のまとめと発表を行いました。この学習会は保育学生になるという期待と自覚を持つための大切な機会です。この後、第二回(二月二十日)、第三回(二月二十三日)、第四回(四月二日)、さらに、新入生ピアノレッスンを三回(十二月十六日、二月三日、三月十七日)実施します。



成スキルが求められるので、「自己の活動記録」や「コラム記事の書き写しおよびその感想」などが加わりました。

ピアノ説明会では、「入学前・入学後のピアノ学習について」の説明後、全員が実際にピアノに触れながらのレッスンを行いました。最初のうちは表情の硬かった皆さんも、次第に、保育学生の卵らしい豊かな表情を見せてくれました。

附属女子中学校・高等学校

第十六回

全国高校生創作コンテスト

入選

昨年十二月二日(日)、第十六回全国高校生創作コンテスト(國學院大學・高校生新聞社主催)の表彰式が行われ、附属女子高・文芸クラブ部員の西尾詩紀さん(高校一年)の作品『透明な壁』が、上位十八作品の一つに選ばれました。



西尾 詩紀さん

『透明な壁』 西尾 詩紀

僕だけが感じる壁がある

誰も知らない

誰も見えない

そんな、透明な壁が

少なくともその壁を作る君たちは

感じることはないのでしょうか

輪を作って話すくせに

輪の中にまでいれるくせに

そのくせ、壁を作るんだ

透明な、分厚い壁を

近くまではよせるくせに

肝心なところには決して踏み入らせず

仲間三人だけで自己完結

感じないでしょうね

寂しくて、惨めで、好きなのに

とても憎い、こんな感情なんて

どうせこんなものの存在すらも

知らないのでしょうか?

なんて残酷な、僕のともし

ち

附属女子中学校・高等学校

オーストラリアの姉妹校から留学生が来ました



校舎にて記念撮影

オーストラリア・シドニーにある附属女子中高の姉妹校MLCスクールから二人の留学生が、昨年十二月七日(金)に来日しました。うち一人は一月十八日(金)までの四十三日間、もう一人は二月一日(金)までの五十七日間滞在しました。

日本に来るのは初めてという彼女たちは、成田空港に到着したと同時に地震を経験することになってしまいました。不安よりも日

本の地を実際に踏んでいるという事実に興奮し、とても前向きに学校生活を送っていました。期間中、MLCの生徒は基本的に全ての行動を本校のホストシスターと共にするので、授業、会食、友和班清掃などにも参加します。三から五つの家庭を順々に回り、それぞれの家庭生活を体験します。

年末年始には日本特有のお正月文化を経験し、一月八日(火)には、体育館で行われる書初め席書大会にも参加し、日本文化の一つであり、本校が大切にしている書写に挑戦しました。

夏に本校からMLCへ留学した時に知り合った友達との再会があり、また、新しい友達との輪を作るなど交友関係をより広く深めたようです。日本とオーストラリアの学校や家庭の習慣の違いを体験しつつ、充実した日々を過ごしていました。

附属女子中学校・高等学校 聖徳大学・聖徳大学短期大学部による「出張授業」

昨年十二月十日(月)、高校一年生を対象に進路を考える機会として、聖徳大学(児童学部、心理・福祉学部、人文学部、人間栄養学部、音楽学部)、聖徳大学短期大学部(保育科、総合文化学科)から十二名の先生が来校、学部十講座、短大部二講座の出張授業をしていただきました。

生徒たちは、興味関心のある分野の授業をそれぞれ二コマ選択して授業を受けました。先生方は専門分野



出張授業の様子

をかみくだいてお話しくださり、生徒たちは真剣に参加しました。各講座では、専門分野の話に加えて、大学で学ぶことの意義や研究の方法についても詳しく説明がありました。

高校一年生の終わりには、将来の自分を見据えながら、さまざま

な選択をしていくことになり、自分の適性をしっかりと見極め、夢と現実を冷静に照らし合わせて、具体的な進路目標を掲げることになります。生徒たちにとつては、意識の高揚、進路選択を考える上で貴重な時間となりました。

昨年十月二十日(土)、中川学園調理技術専門学校にて、「平成二十四年度茨城県牛乳・乳製品利用料理コンクール」が開催されました。取手聖徳女子高からは、普通科特別進学コース二年の鈴木麻美さん、進学コース二年の坂巻朱音さん、音楽科二年の島袋里瑛さんが書類審査を通過し、実技審査



鈴木麻美さん

実技審査の結果、鈴木さんが「魚介たっぷりミルクリゾット」で優秀賞(コンクール部門第二位)を受賞し、茨城県代表として十一月十日(土)、南池袋の武蔵野調理師専門学校で行われた関東生乳販連主催「第一回牛乳料理コンクール関東大会」に進出しました。この大会には、一都八県での地区大会を勝ち抜いた十八名が出

取手聖徳女子中学校・高等学校

生命保険をテーマとした「第五十回中学生作文コンクール」で二名入賞



坂口麻由さん(左)と浦野りょうさん(右)

全国の中学生を対象とした(公財)生命保険文化センター主催「第五十回中学生作文コンクール」で、取手聖徳女子中から二名が入賞する快挙を果たしました。

このコンクールは、文部科学省、金融庁、全日本中学校長会の後援、(社)生

命保険協会の協賛で、昭和三十八年より「わたしたちのくらしと生命保険」を作文の課題テーマとして毎年実施されています。

第五十回の節目を迎えた今回は、全国の中学校千六百六十六校より二万七千五百三十八編の応募がありました。中学二年の坂口麻由さんが都道府県別生命保険文化センター賞一等(作文題名「私を支える生命保険」)、中学二年の浦野りょうさんが同三等(作文題名「生命保険について考えて」)にそれぞれ入賞しました。

同じ中学校、同じ学年から上位に二名も入賞することは極めて異例のことです。

「第二回牛乳料理コンクール関東大会」で第二位受賞

第22回日本クラシック音楽コンクール

全国大会：平成24年12月6日(木)～12月26日(水) かつしかシンフォニーヒルズ アイリスホール

- 声楽部門 田村 紗梨緒さん (附属女子高2年) 入選
- サクソフォーン部門 常世田 美里さん (附属女子高3年) 入選
- フルート部門 畠山 奏子さん (取手聖徳女子高3年) 第4位
- ピアノ部門 田澤 碧さん (取手聖徳女子高1年) 入選
- オーボエ部門 伊庭 優希さん (取手聖徳女子高1年) 第5位
- トロンボーン部門 栗山 瞳子さん (取手聖徳女子高3年) 第5位

日本ホルン協会 13ジュニアソロホルンコンクール

全国大会：平成25年1月6日(日) 昭和音楽大学新百合ヶ丘キャンパス スタジオプリオ

- カテゴリー2 時田 佳奈さん (附属女子高2年) 第2位
- 大田 日向子さん (附属女子高3年) ディプロマ賞

附属高校 音楽科生徒の活躍

第3回ヨーロッパ国際ピアノコンクール in Japan

全国大会：平成24年12月2日(日) 浜離宮朝日ホール

大田 日向子さん (附属女子高3年) ディプロマ賞

附属小学校

四年生で挑戦する 「勉強合宿」

昨年十一月二十日(火)から成田日航ホテルを会場に、二泊三日の勉強合宿を行いました。中学受験を見据え、勉強に対する意欲と自覚を育てるため、四年生九十八名の児童たちが参加しました。一人ひとり目標を持って臨んだ児童たちは、先生の講話を真剣に受け止めていました。ここでは、学力を高める秘訣は「集中すること」というお話がありました。

二日目には塾の講師の先生から、国語・算数の学習のポイントをご指導いただきました。また、川並弘純理事長・学園長や附属小の主

事でもある川並芳純附属女子中高校長も成田まで足を運び、叱咤激励してく



自学自習では、静まりかえった空間に鉛筆の音だけが響いていました

行く年を送る集会



つきたてのおもちをおいしくいただきました

毎年、附属小学校では十二月に「行く年を送る集会」を行います。一年生と六年生が集会に参加して一緒にもちを食べます(昨年十二月十九日(水)に実施しました)。体育館に三つの臼と杵を用意して、一、二、三組のクラスごとに分かれてもちつきを行います。もちつきは、本格的に炊いたもち米をこねてつきます。

今ではめずらしくなくなったもちつきに児童たちは興味津々で、実際に杵を持つと、一年生、六年生ともに予想以上の重さに驚きます。その重さを利用して振り下ろしてついた出来たての

だきました。しおりのメモ欄が全て埋まってしまいうほどにメモをとる児童たちを見てみると、やる気の芽がしっかりと育っているのを感じました。

もう一つ、児童たちの心に火を付けたのは、機体整備工場への社会科見学です。見上げると首が痛くなる



社会科見学では、今まで知らなかった飛行機の秘密を知ることができました

幼稚園短信

こんなに大きく なりました

聖徳大学附属幼稚園
昨年十一月二十八日(水)、十一月生まれの誕生祝会が行われました。十一月生まれの誕生児が入場すると、大きな拍手で迎えられ、舞台の上へと進みました。一人ひとり名前を呼ばれると、うれしそうに返事をする姿がみられました。その後、みんなで誕生祝いの歌を歌いました。「広い世界の真ん中、一つの命が生まれたよ」。これは、川並知子園長監修の下、聖徳幼稚園オリジナルで作られた歌です。



附属幼稚園ホールに集まりました

当番活動

聖徳学園八王子中央幼稚園
八王子中央幼稚園では、年中組は二学期から少しずつ、年長組は一学期から全面的に当番活動を実施しています。活動の内容は学年ごとに異なりますが、どの園児も同じグループの友達と一緒に楽しみながら取り組んでいます。

年長組の活動内容は、園児たちの一番人気の給食当番です。配膳用のエプロンと帽子を身に付け、お盆やお皿、箸やスプーンなどを配ったり、グループのみんなで見守りを出し合い、その日の給食時の約束事を決め、いただきますのあいさつの際に発表していま



友達と雑巾掛け楽しいな

す。二番人気は、お掃除当番です。給食後、子ども用の小ぼうきでごみを集め拾い、雑巾掛けを行います。初めのころは雑巾がうまく絞れず、掃除後、保育室内はびしょびしょになっていましたが、練習のしかつて今ではとても上手に絞ります。時々、廊下やベランダなども行いますが、園児たちは喜んで友達と競争したりして遊びの一つとして楽しんで取り組んでいます。

このようにさまざまな当番活動を通して、友達と協力すること、助け合うことの大切さ、難しさを感じたりしながら、友達関係を深めています。また、グループごとに一つの仕事を終えた時の達成感や満足感を味わうことで、一人ひとりの自信につなげていくようになります。今後も当番活動を楽しんで行いながら成長できるような援助してまいります。



おやつのスィートポテトに夢中

そして、先生からのプレゼントでは、なんと魔法使いが幼稚園にやって来ました。「魔法の水」や「破れない新聞紙」などの魔法に園児たちはびっくり！水がジュースに変わったり、破れていたはずの新聞紙が破れていなかったり、楽しい時間を過ごしました。

園児が一番楽しみにしていたおやつは、年少児と年中児が育てた「さつま芋」で、栄養士の先生が「スィートポテト」を作ってくれました。毎月繰り返される誕生祝会ですが、その都度命の大切さや感謝の気持ちを大切に伝えていきたいと思えます。

聖徳大学附属成田幼稚園 いつもお仕事あり がとうございます

附属成田幼稚園では、毎年「勤労感謝」の意を込めて近隣の交番や駅などに行き、手作りのカレンダーをプレゼントし、その仕事の様子を見学させていただいています。昨年も十一月の最終週に、年中児が交番と郵便局、年長児がJR成田駅と千葉交通に行ってきました。

JR成田駅では助役さんの案内で、ホームに降りて実際に電車が到着するところを見ながら説明を聞きました。園児からの「線路は何でできているんですか?」などの質問にも丁寧に答えていただきました。



手作りのカレンダーを渡しました(千葉交通)

千葉交通では高速バスに乗せていただき、バス専用の大きな洗濯機に入ったり、バスの整備の様子を見せていただき、普段はできない経験に大興奮でした。

園児たちが、「勤労感謝の日」を機に、自分たちの身の回りにはたくさんの人がさまざまな種類の仕事をしてくださっていること、不自由なく幸せに暮らしていること、ということに気が付き、「ありがとうございます」という感謝の気持ちが持てるよう、日ごろから努めてまいりたいと思います。

鴨川シーワールドに集まり、鴨川シーワールドの飼育員さんの話を聞き、DVDを観ました。ウミガメの卵の大きさや、生まれたばかりのウミガメの大きさを模型で見て知ることができました。

聖徳大学附属第二幼稚園 ウミガメの移動教室

昨年十一月二十二日(木)、「ウミガメの移動教室」が開催されました。初めての試みであったため、事前に知っていた園児たちは「海からどうやって来るのかな?」「何匹くらい来るのかな?」「何度もホールをのぞき、期待する様子がかげえました。」

ミガメがふ化に適さない場所に産卵した卵を保護し、生まれた子ガメを自然に近い状態で放流する活動「を行って」いることについてDVDを通して知りました。特に、育てたウミガメが海に戻る際に、連絡橋を使って浜に戻るところが印象的だったようで、その場面を絵で表現する幼児もいました。

や成長したウミガメを見たり、触れたりすることができ、自然保護に対する理解を深める大変よい機会になりました。



触れ合いながら生態を学びました

聖徳学園三田幼稚園 節分〜豆まき〜

二月三日は節分です。三田幼稚園では、節分にちなんで鬼のお面を作ったり、鬼の形の豆入れを作ったりして、鬼が来た時に鬼退治ができるよう事前準備をします。また、絵本や紙芝居を通して、「節分とは何か」「なぜ豆まきをするのか」を教えています(今年二月一日(金)に実施しました)。

年長児や年中児は、前年度の経験から幼稚園に鬼が来ることを知っているの、「今年も鬼来るかな?」「去年は鬼が怖くて泣いた」「去年は鬼が怖くて泣いた」などと言って、怖がっている園児もいます。

節分当日は、鬼が来ても大丈夫なように大型プロックや積み木を使って柵を作り、待ち構えます。年長組の保育室の非常口から突然入ってくる鬼に驚き、手にした豆を握りしめ、「鬼はそと、鬼はそと」と言いながら鬼に向かって投げつける園児もいれば、豆を手にしたまま逃げていく園児、教師の後ろに隠れて大泣きをして動けない園児などさまざまです。

年長組が年中組を助け、さらに年少組を助けに行き、全員で鬼を退治し、最後には心の優しい鬼になります。一年間の健康を祈ることや季節の変化など、節分を学ぶことができるよい機会でもあると思います。

聖徳大学附属浦安幼稚園 親子講座「ドレミの魔法」 ママの歌声大好き!

附属浦安幼稚園では、「幸せな家庭をめざす子育て支援講座(親子)」を開催し、今年も八講座を実施しています。昨年十二月十日(月)、今年度七回目の講座として聖徳大学短期大学部保育科准教授の三谷亜矢先生による「ドレミの魔法」の講座が開かれました。

「音は、音が耳に流れ込んでいるだけで、音を聞き取ることにならない。生活環境のさまざまな音の中かに必要な音を聞き取ることが大切」と語られました。

その後、絵描き歌や音符をハンドベルの色に合わせると分かります。音が、色楽譜を見ながら一人が一人から二音のハンドベルを持って演奏しました。終了後には、「リフレッシュをしてとても楽しかった」と話すお母様の明るい声とすてきな笑顔がありました。

聖徳学園多摩中央幼稚園 三学期の保育参観

多摩中央幼稚園では、年間を通して計三回の保育参観が行われています。三学期の保育参観では、幼稚園生活の中のさまざまな行事などを通して、友達と一緒に活動に取り組み、この楽しさや達成感を味わえるようになり、約束事が守れるようになった、一年間で成長した園児たちの姿を見ていただいています(今年、二月十四日(木)・十五日(金)に実施します)。

命頑張った成果を発表して自信につながった姿を見ていただきます。また、生活の中では集団での遊びも活発になってきており、喜んでゲームなどに参加してたくさん笑顔をみせています。

本年もリズム遊び、集団遊び、劇遊び、言葉遊び、製作活動などを発表し、言葉のやりとり、友達とのかわり方、そして、園児たちの一年間の一人ひとりの成長や、クラスの方とまわりを保護者の方に見ていただける保育参観を計画しています。



元気にゲームに参加する園児たち



みんなで力を合わせて鬼退治

平成25年度 入試日程

聖徳大学大学院通学課程 [共学/昼・夜開講] (博士前期課程)

Table with columns: 入試区分, 日程, 願書受付期間(必着), 入試日. Rows include 一般入試, 社会人特別入試, 私立留学生特別入試.

※音楽文化研究科研究生入試は、C日程2/16(土)のみ

(博士後期課程)

Table with columns: 入試区分, 日程, 願書受付期間(必着), 入試日. Rows include 一般入試, 社会人入試, 研究生入試.

※音楽文化研究科研究生入試は、C日程2/16(土)のみ

(専門職学位課程) (教職研究科)

Table with columns: 入試区分, 日程, 願書受付期間(必着), 入試日. Rows include 内部推薦入試, 一般入試, 社会人特別入試, 現職教員特別入試.

聖徳大学児童学部(女子)/心理・福祉学部(女子)/文学部(女子)/人間栄養学部(女子)/音楽学部(女子)/聖徳大学短期大学部(女子)

Table with columns: 入試区分, 日程, 願書受付期間(必着), 入試日. Rows include 特別奨学生入試, 全学全学科統一入試, 一般入試, センター試験入試, 帰国子女特別入試.

★本学(松戸キャンパス)の他、地区・ターミナル試験場(13会場)でも受験できます。地区試験場:盛岡・仙台・郡山・水戸・宇都宮・新潟・甲府・長野・静岡・那覇

Table with columns: 入試区分, 日程, 願書受付期間(必着), 入試日. Rows include 社会人特別入試, 特別奨学生推薦入試, 私立留学生特別入試.

聖徳大学児童学部(女子)/人文学部(女子)/人間栄養学部(女子)/音楽学部(女子)編入学、聖徳大学短期大学部専攻科(女子)

Table with columns: 入試区分, 日程, 願書受付期間(必着), 入試日. Rows include 内部推薦入試, 一般入試, 社会人特別入試, 私立留学生特別入試.

※は編入学試験のみ実施

聖徳大学幼児教育専門学校(女子)

Table with columns: 入試区分, 日程, 願書受付期間, 入試日. Rows include AO入試, 公募推薦入試, 保育科・保育コース推薦入試.

聖徳大学附属女子中学校・高等学校

Table with columns: 対象, 入試区分, 願書受付期間, 入試日. Rows include 中学, 第3回入試(午後).

聖徳大学(女子)・聖徳大学短期大学部(女子) お問い合わせ:0120-66-5531(直通)

オープンキャンパス ▶3月24日[日] 11:00~16:00 聖徳大学松戸キャンパス

聖徳大学幼児教育専門学校(女子) お問い合わせ:03-5476-8811(代)

夏のオープンキャンパス(最終回) ※学校見学も随時実施!(日・祝除く)

▶2月9日[土] 10:00~12:00

聖徳大学附属女子中学校・高等学校 お問い合わせ:047-392-8111(代)

入試報告会 中学校 ▶2月22日[金] 10:00~11:30

聖徳大学附属取手聖徳女子中学校・高等学校 お問い合わせ:0297-83-8111(代)

小4・小5児童、中1・中2生徒、保護者対象 学校説明会 ▶2月23日[土] 10:00~14:00 ※会食(昼食)体験あり

聖徳大学附属小学校(共学) お問い合わせ:047-392-3111(代)

新年長・年中対象 学校説明会 ▶2月2日[土] 9:30~12:20

※詳細につきましては、各校にお問い合わせください。

通信教育部(共学) 平成25年度4月生募集 お問い合わせ047-365-1200(直通)

通信教育部では、平成25年度4月生の募集を開始しています。ぜひこの機会に、働きながら免許や資格が取得できる通信教育にチャレンジしてみませんか。

4月生願書受付期間

- ▶大学・短大 ~4月30日(火)【必着】 ※書類選考のみ
▶大学院(博士前期課程) ~2月26日(火)【必着】 ※3月2日(土)試験

- 聖徳大学大学院 通信教育課程
● 児童学研究科 児童学専攻 [博士前期課程/博士後期課程]
● 聖徳大学短期大学部 通信教育部
● 保育科
● 聖徳大学 通信教育部
□ 児童学部
● 児童学科 幼稚園教育コース/児童保育コース/児童教育コース
□ 心理・福祉学部
● 心理学科 臨床心理コース/家族心理コース/社会心理コース
● 社会福祉学科 社会福祉コース/精神保健福祉コース/養護教諭コース
□ 文学部(4月開設)
● 文学科 英語・英文学コース/日本語・日本文学コース/歴史文化コース/書道文化コース/キャリアコミュニケーションコース/図書館情報コース

聖徳大学主催入学説明会 ※参加申込不要 ※入場無料

Table with columns: 開催日, 開催地, 開催時間, 開催場所. Rows include 2/10(日) 松戸, 3/10(日) 松戸.

春期合同入学説明会 ※参加申込不要 ※入場無料

Table with columns: 開催日, 開催地, 開催時間, 開催場所. Rows include 2/2(土) 横浜, 2/3(日) 東京, 2/9(土) 名古屋, 2/10(日) 仙台, 2/16(土) 東京, 2/17(日) 新潟, 2/23(土) 札幌, 2/24(日) 札幌.

学園広報誌聖徳フラッシュをお読みいただきありがとうございます。今後も内容の充実に向けてまいりますので、ぜひ皆さまのご意見・ご感想をお寄せください。

読者の声

ご意見・ご感想の宛て先

(郵便) 〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬555 東京聖徳学園「聖徳フラッシュ」係まで
(インターネット) https://www.seitoku.ac.jp/gakuen/toiawase/frmpub

インターネットを利用して皆さまの聖徳フラッシュに対するアンケートを取らせていただいております。アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で学園オリジナルグッズをプレゼントしております。

(アンケートURL) http://www.seitoku.jp/gakuen/flash/

よりしなやかに、未来へ



80th SEITOKU

学校法人 東京聖徳学園

聖徳フラッシュ 第64号 発行人/川並弘純 編集/総務課

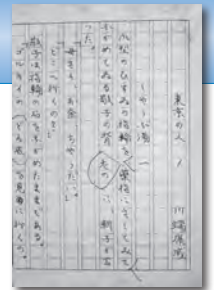
〒108-0073 東京都港区三田3-4-28 TEL.03-5476-8811(代)

PRINTED WITH SOY INK この印刷物は大豆油を主成分とした環境にやさしいインクを使用しています。 13.2.1 re(18.8)

特別展覧会 聖徳大学文学部開設記念 「日本近代文学作家の自筆原稿」展

明治から昭和にかけて活躍したわが国を代表する近代文学作家たちの自筆原稿を公開しています。朱で推敲したものなど、作家の息づかいが伝わってきます。

会期 / 好評開催中~5月18日(土) 入場無料
9:00~17:00 (休館は、毎日曜日・祝日と学事日程による休業日)
会場 / 聖徳大学8号館1階 ギャラリー



川端 康成「東京の人」(昭和30年)

こども図書館で「雛飾り」を展示



こども図書館の「表現の舞台」で、「雛飾り」を2月18日(月)から旧暦3月3日である4月12日(金)まで展示します。聖徳学園菊水会の会員の皆さまから寄贈していただいた雛人形や、神谷明宏児童学部准教授による寄贈資料などを展示しています。

会期 2月18日(月)~4月12日(金) 9:00~17:00 (休館は、毎日曜日・祝日と学事日程による休業日)
会場 聖徳大学1号館5階 川並弘昭記念図書館内「こども図書館」

お問い合わせ先 / 聖徳大学川並弘昭記念図書館 Tel:047-365-1111(大代)

新しい年のスタートに、始めてみませんか?

~平成24年度 第Ⅲ期(冬期) 聖徳大学オープン・アカデミー公開講座のご案内~

聖徳大学オープン・アカデミー(SOA)では、1月~3月に開講する講座を10ジャンル198講座取りそろえています。新しい年に新たな一歩を踏み出してみませんか?講座パンフレットのご請求も生涯学習課で承ります。遠慮なくお問い合わせください。

Table with columns: 講座名, 講師名. Rows include NEW いのちある限り, NEW スポーツをしている子どもの食事, 女性のための「おしゃれて素敵ランチPart18」.

平成25年度 聖徳大学 オープン・アカデミー(SOA) オープニングセレモニー 開催のお知らせ
開催日時:4月13日(土)13時~ 場所:聖徳大学川並弘昭記念講堂 ※お電話にて要事前申込み

お問い合わせ先 / 生涯学習課 Tel:047-365-3601

信州佐久 春日温泉 自然体感リゾート かすがの森 長野県佐久市春日 2258-1

一般9,400円~のところ 学生・教職員 5,400円~ 卒業生・家族・同伴者 8,300円~ (1泊2食付)
ご予約・お問い合わせは現地フロント係が承ります。お気軽にお電話ください! TEL. 0267-52-2111
施設の詳細等は本学園HPでご覧いただけます。 http://www.kasuganomori.com

「飲むヨーグルト」プレゼント



今年1月から3月までの期間内にご宿泊いただいたお客様に信州・望月高原でのびのびと育った牛たちの良質な生乳から生まれた「コクと風味豊かな本格的飲むヨーグルト」を差し上げます(お一人様1本)。
「飲むヨーグルト」は搾りたての生乳を使い、香料、酸味料、安定剤を一切使用せず、まろやかな味に仕上げました。クール宅急便での全国発送も承ります。お土産にもぜひどうぞ。